



春の叙勲
4月29日 本会関係者

本会の名譽の向上に著しく寄与した施設を顕彰する「済生会令和賞」は、今年度から表彰対象が2施設に拡大される。これまで済生会の全施設から1施設だったが、今後は病院(診療所を含む)、老健など福祉施設等から1の合計2施設となる。表彰要領の一部改正案が3月の理事会・評議員会で承認された。令和3年度済生会令和賞は秋頃に支部からの推薦を受け付ける予定。令和賞は、患者や利用

者のサービス向上や経営改善、地域に対する貢献等により本会の名譽の向上に寄与した施設を表彰するもので、令和元年度は、10月に制定された。第1号となつた令和元年度は、
(富山)高岡病院が受賞、
(和歌山)有田病院が選ばれた。選定は、病院の内容や規模から病院が選ばれることが多くなるが決定するが、取り組みの内容や規模から病院が選ばれることで、理査長が選ばれることが多くなる。そ

れぞれ別に選出したほうがいいのでは」との意見が寄せられた。

新型コロナの第4波

新型コロナ感染症の第4波が全国に広がり、済生会病院でも受け入れ患者が増大している。本部事務局の「新型コロナウイルス緊急対策本部」(本部長・炭谷茂理事長)のまとめでは、5月14日現在、全国56病院で計465人が入院している。これは第3波の1月末に記録した400人を上回っている。重症の患者は22人となつていて、地区別では、感染が爆発している近畿が3分の1を占め、首都圏、中京、九州地区も増加が目立つていている。

令和3年度社会福祉施設長会議が4月15日、本部で開かれ、リモート参加も含め119人が出席した。炭谷茂理事長から挨拶と設長会議が4月15日、本部で開かれ、リモート参加も含め119人が出席した。

令和3年度社会福祉施設長会議が4月21日、副学校長会議が4月21日、本部で開かれ、全国から看護部長・副学校長87人がオンラインで出席した。炭谷理事長から挨拶と設長会議が4月15日、本部で開かれ、リモート参加も含め119人が出席した。

令和3年度看護部長・副学校長会議が4月21日、本部で開かれ、全国から看護部長・副学校長87人がオンラインで出席した。炭谷理事長から挨拶と設長会議が4月15日、本部で開かれ、リモート参加も含め119人が出席した。

（事業推進課）
会議 119人
社会福祉施設長

（総務課）
看護部長・副学校長会議

（総務課）
看護部長会議

（看護室）
寄贈

（看護室）
人事

（看護室）
寄贈

施設の車はリースが主流!



(大阪) 泉南医療福祉センター

**約120施設で
400台超導入**

リース料金には、自賠責保険料、自動車重量税、定期点検の費用なども含まれています。

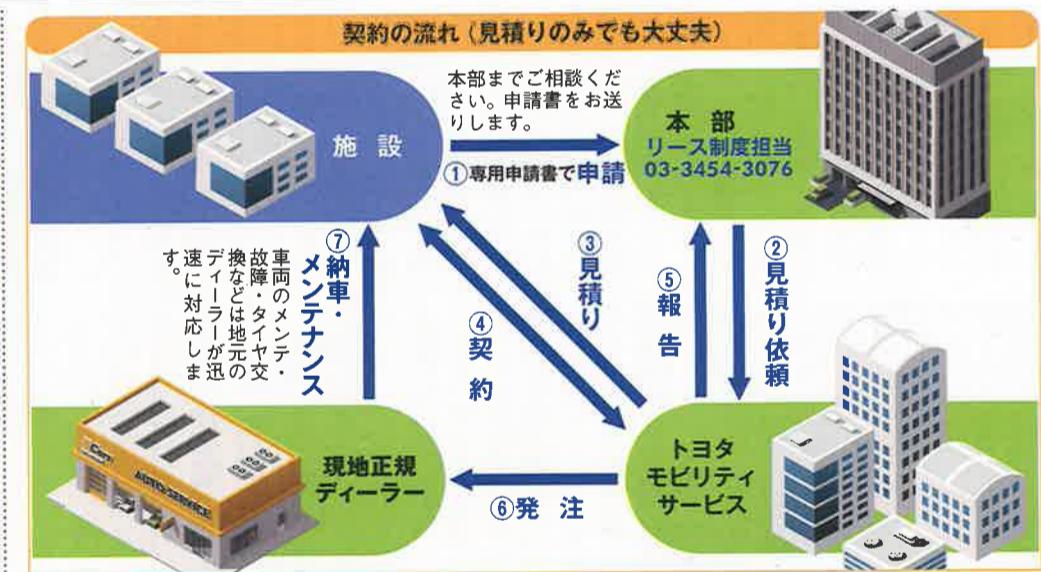
済生会本部は、2018年2月に一般競争入札を実施。トヨタモビリティサービス社が落札しました。2021年4月現在、約120施設で合計400台の車両が導入されています。

リース料金には、自賠責保険料、自動車重量税、定期点検の費用なども含まれています。

カーリースでは、「訪問車両」「車いす対応の送迎車」「公用車」など用途に応じて、どの車種でも選ぶことができます。トヨタ・ダイハツ・ループ(トヨタ・ダイハツ・ミサワ・日野自動車)車であります。



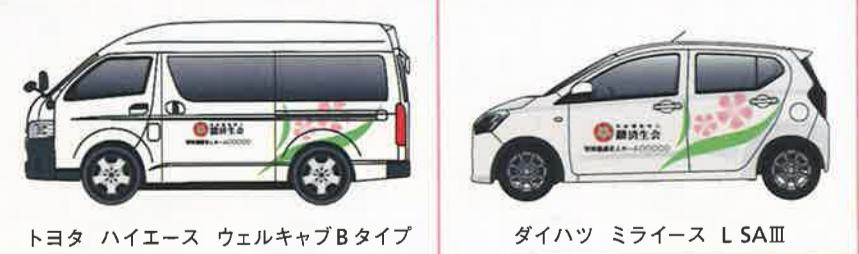
豊富な車種から
用途に合わせて選べる



その他、多彩なラインナップ (一例)

使用用途例	車両サイズ	車種	使用用途例	車種
送迎	大	[ノア／ヴォクシー]	訪問介護	[タント]
	中	[シエンタ]	支部長・施設長車	[クラウン]
	小	[タント]		[プリウス]

共通デザイン仕様が選べる!! 着脱可能なタイプもご用意



済生会の統一イメージで、ブランド力向上も

済生会カーリース制度は、済生会管下のすべての病院・福祉施設等が利用できる制度です。済生会中期事業計画に基づき、車両(公用車、送迎車、訪問車等)にかかる経費について、スケールメリットを活用して削減することを目的としています。

お問い合わせは 済生会本部
総合戦略課 済生会カーリース制度担当まで

TEL

03-3454-3076

TOYOTA MOBILITY SERVICE

事務・メンテから解放、ラク

済生会の保有車両約**2000台**のうち
既に**400台**がトヨタカーリースを活用



職員から喜びの声続々



〈奈良〉訪問看護ステーション あまね

の事務手続きとその都度の出費に追われるよりも、訪問サービスの事業所では、職員の数と同じ台数車両を保有している施設が多く、新車の購入では、毎年のように、これら手続きを行なっています。

一方のカーリースでは、車両の所有者は「リース会社」となるため、これら事務手続きは不要です。そのため、施設の事務担当者は、勤務表の作成、給与計算、介護保険料の請求などの「本業」に集中できます。



リース会社が事故対応
契約には自動車保険を付帯するため事故対応はリース会社が担当します。

他にも手間がかかる業として冬用タイヤへの着脱があります。ほどど降雪のない地域でも、場は路面の凍結によるリップ事故を防ぐため、スタッドレスタイヤによる施設があります。「これまで冬用タイヤの購入・履き替え・摩耗等チェックを施設職員がなつていただが、カーリースではそれらもすべて、まれているので助かる」という声も。

**点検や消耗品交換も
契約に含まれる**

点検や消耗品交換券
契約に含まれる

済生会袖のデザインを用



用途に合わせ、統一感あるなでしてのデザインを用意



〈茨城〉 訪問看護ステーションかみす

「済生会カーリース制度」 で経費削減



**すべての病院・施設で
利用できる!!**
すでに120施設が活用

本部推奨車種と料金モデル	
車種	リース期間と月額料金
	72ヶ月 月額 29,900円 (消費税非課税)
	60ヶ月 月額 11,880円 (税込)

条件（料金モデルのコード）

- スタッドレスタイヤ込み
 - タイヤ保管込み
 - 共通丢弃インなし
 - 任意保険は別料金

